

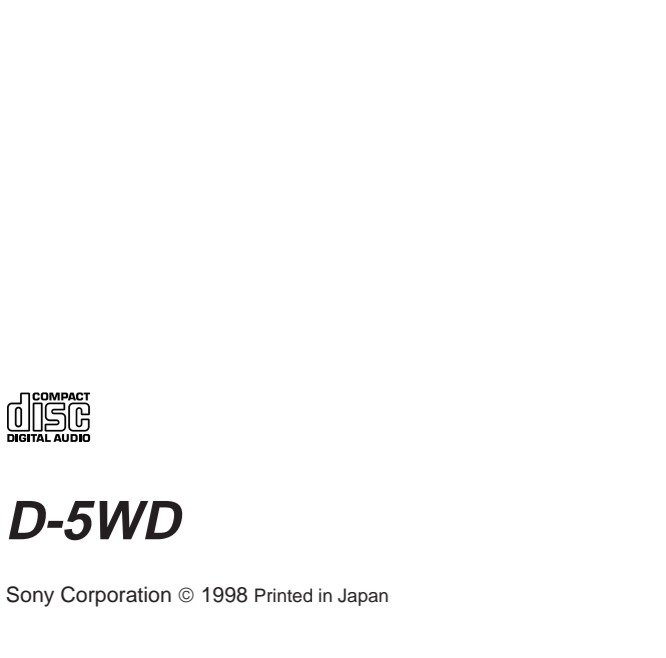
コンパクトディスク コンパクトプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



保証書とアフターサービス

保証書

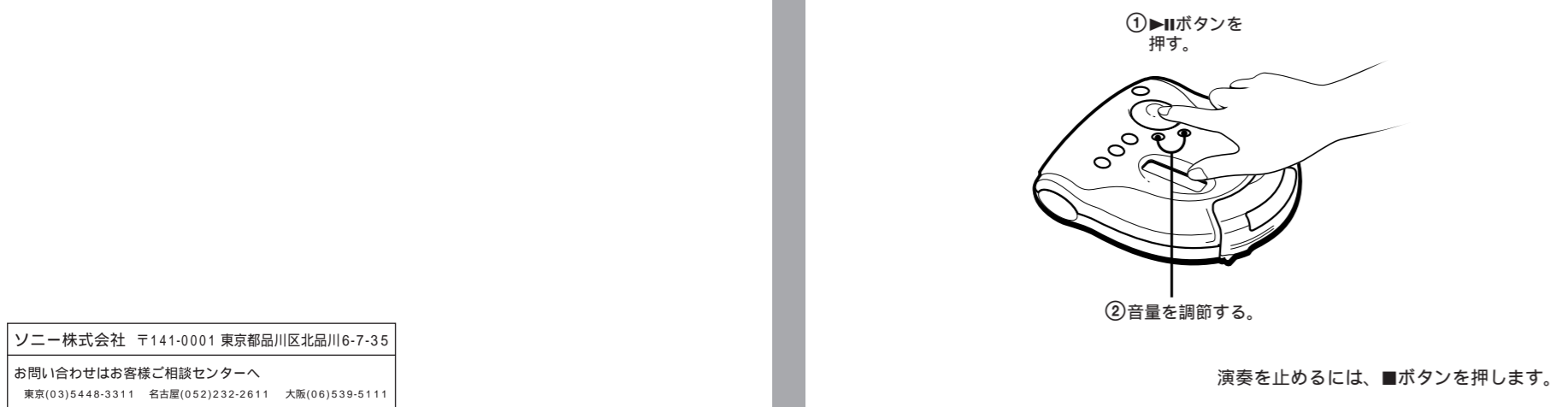
- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。部品の保有期間について 当社では、CDコンパクトプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

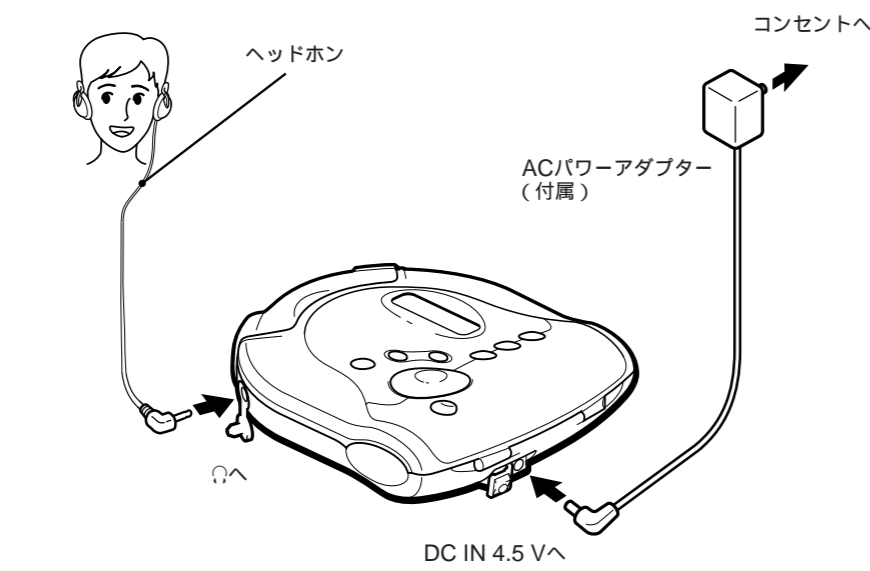
3 聞く



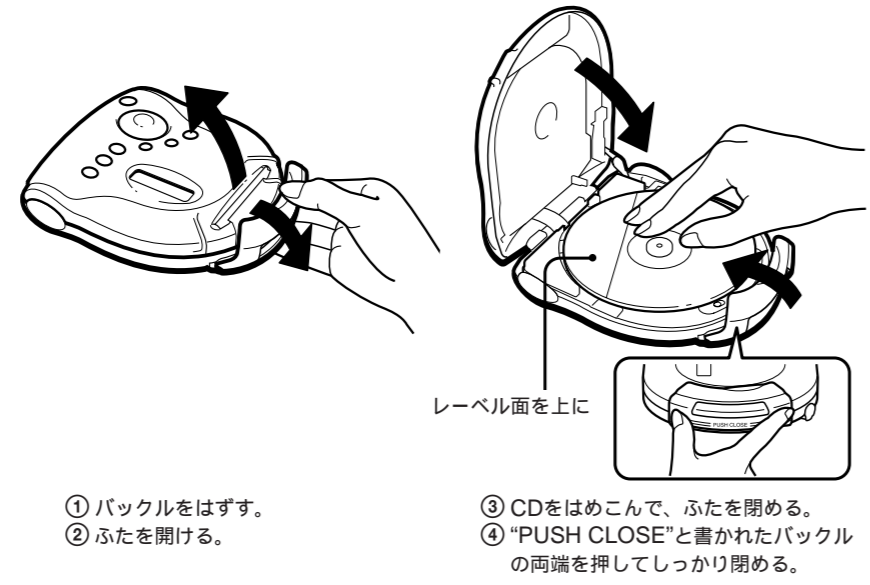
CDを聞く / Playing a CD right away!

付属のACパワーアダプターを使ってCDを聞いてみましょう。充電式電池、乾電池(裏面の「電源」参照)や車のバッテリーで聞くこともできます。

1 つなぐ



2 CDを入れる



3 聞く



操作	押すボタン
一時停止する	■
一時停止を解除する	▶
今聞いている曲を頭出しする(AMS*機能)	◀◀を1度押す。*
前の曲、さらに前の曲を頭出しする(AMS機能)	◀◀を繰り返し押す。*
次の曲を頭出しする(AMS機能)	▶▶を1度押す。*
さらに先の曲を頭出しする(AMS機能)	▶▶を繰り返し押す。*
早戻りする(サーチ機能)	◀◀を押したままにする。*
早送りする(サーチ機能)	▶▶を押したままにする。*

オートマチックミュージックセンサー
*AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭を探探機能です。
**これらの操作は、演奏中にも一時停止中にもできます。

CDを取り出すには
中心の黒い部分を押さながら、端のほうからつまみあげます。

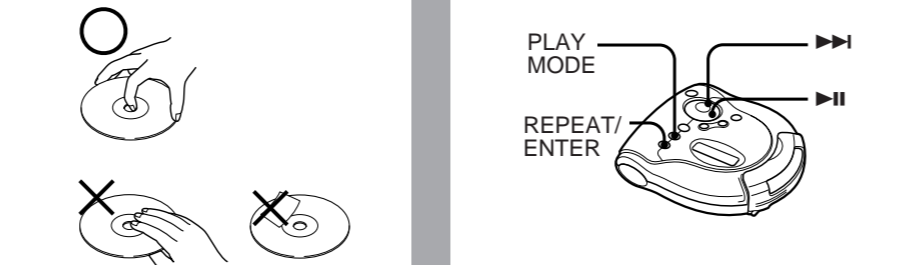


表示窓について

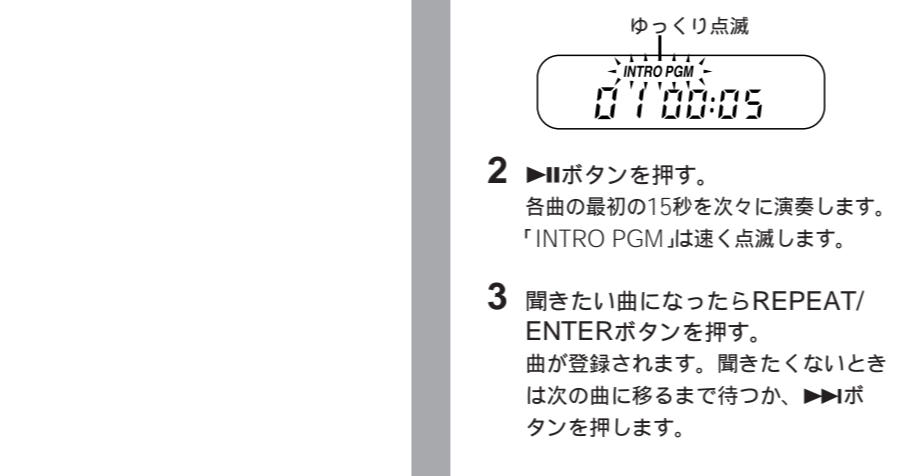
- ▶||ボタンを押すと(RESUMEスイッチがOFFのとき)、総曲数と総演奏時間が約2秒間出ます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が出ます。
- 曲間には、次の曲が始まるまでの時間が出ます。
- 一時停止中は、止まった時点の表示が点滅します。

CDの取り扱いについて

- 演奏面に手を触れないように持つてください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。
- 直射日光があたる場所など高温の場所や、直射日光下で窓を開め切った車の中に放置しないでください。



1 聞く



いろいろな聞きかた
最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、登録した曲だけが自動的に演奏されます。

最後の曲までいかに登録を終了するには、▶||ボタンを押します。登録した曲が演奏されます。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、RESUMEスイッチをONに合わせてください。

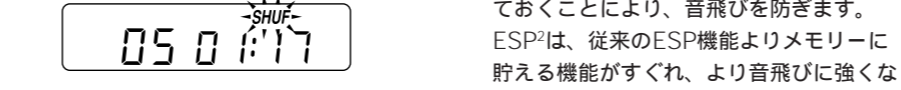
イントロプログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押します。

順不同に聞く (シャッフル演奏) J

全曲を順不同に聞けます。



シャッフル演奏中に「SHUF」が出るまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。次の曲から順不同で全曲を1回演奏します。

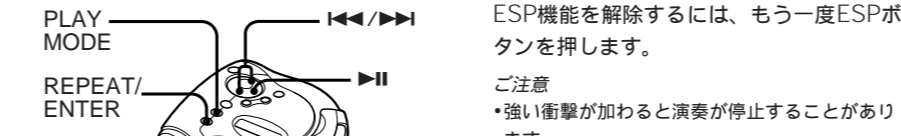


シャッフル演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押します。

ご注意
*シャッフル演奏中は、◀◀を押しても前の曲には戻りません。

好きな順に聞く (プログラム演奏) K

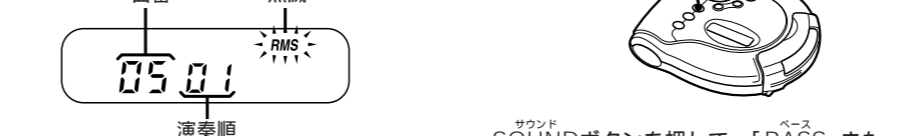
最大22曲まで好きな順に聞けます。



プログラム演奏中に「RMS」が点滅するまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。

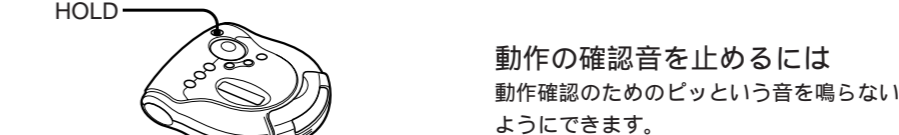
プログラム演奏中に「RMS」が点滅するまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。

2. ◀◀または▶▶ボタンを押して曲番を選び、選んだ曲だけを聞けます。



3 REPEAT/ENTERボタンを押す。
4 2, 3を繰り返して好きな曲順を選び、選んだ曲だけを聞けます。

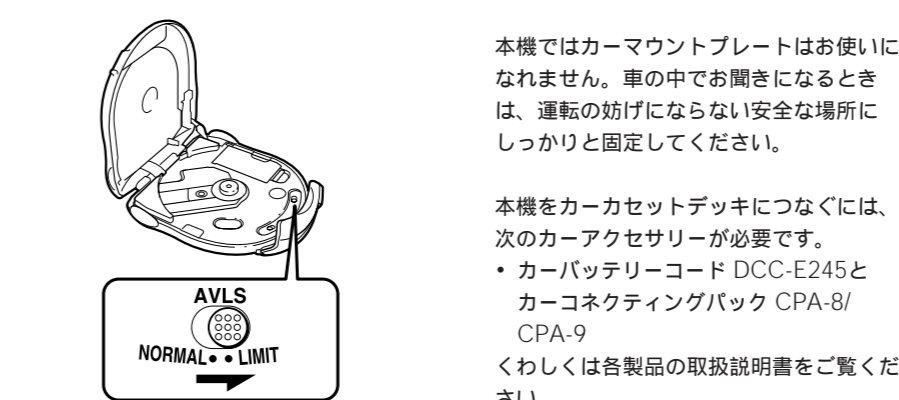
誤操作を防ぐには (ホールド機能) H
本機をカバンに入れておくと、誤ってボタンが押されるのを防げます。



ホールドボタンを押して表示窓にHを出します。操作ボタンを押しても動作しません。ホールド機能を解除するには、HOLDボタンを押してHを消します。

音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには (AVLS) I

オートマチックボリュームリミッター
AVLS(Automatic Volume Limiterシステム)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。



AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。

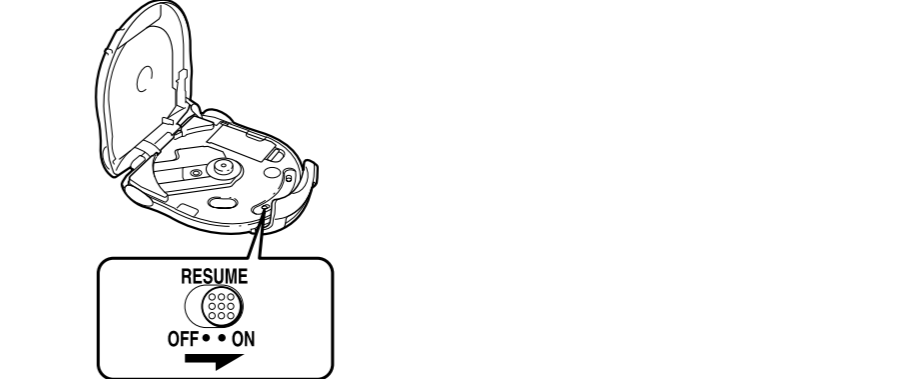
音量を「6」以上に上げると「AVLS」が点滅して、ボタンを押しても操作できません。



音量を「6」以上に上げたいときは、AVLSスイッチを「NORMAL」に合せてください。

ご注意
*SOUND機能とAVLSを同時に使うと、音がひずむことがあります。その場合は音量を下げてください。

止めたところからCDを聞くには (リジューム機能) J
通常は演奏を止めると、次は1曲目から演奏されますが、リジューム機能を使うと、最後に止めたところから演奏されます。

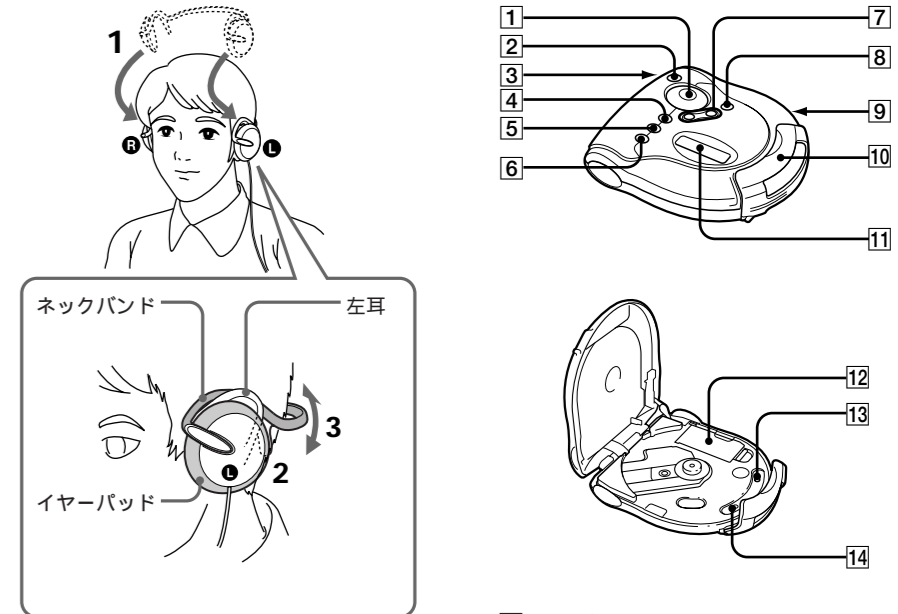


リジュームRESUMEスイッチをONに合わせます。

リジューム機能を解除するには、RESUMEスイッチをOFFに合わせます。

ご注意
*音がひずむときは、音量を下げてください。

付属のヘッドホンを使う K



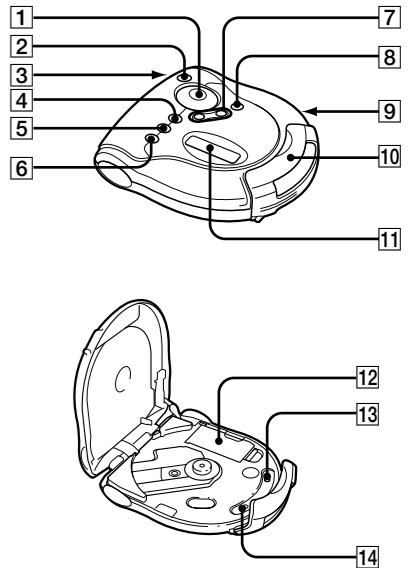
- 頭の後ろにネックバンドをかける。コードは左側に出るようにします。
- 左耳をイヤークリップ(外側に●の表示)とネックバンドの間に、右耳もイヤークリップ(外側に●の表示)とネックバンドの間にささむ。
- ネックバンドの角度を調節して、ヘッドホンが耳にうまくあたるようにする。

- ヘッドホン(イヤークリップ)を挿入する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。
- イヤークリップを調整する。

*AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭出しをして選曲する方法です。
**ESPはElectronic Shock Protectionの略です。
***AVLSはAutomatic Volume Limiter Systemの略です。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ L



- 操作ボタン
- (演奏 / 一時停止)
- (停止)
- ◀◀/▶▶ (AMS*/SEARCH)
- HOLDボタン
- DC IN 4.5V (外部電源入力)
- ジャック
- PLAY MODEボタン
- REPEAT/ENTERボタン
- VOLUME (音量調節)ボタン(+、-)
- ESP**ボタン
- ⌘ (ヘッドホン)ジャック
- バックル
- 表示窓
- 電池ふた
- AVLS*** (快過音量)スイッチ
- RESUMEスイッチ

*AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭出しをして選曲する方法です。
**ESPはElectronic Shock Protectionの略です。
***AVLSはAutomatic Volume Limiter Systemの略です。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

裏面につづく→

